

# 2025 年度 事業報告書

2025年4月1日から 2026年3月31日まで



公益社団法人日本オリエンテーリング協会

## [ I ] 法人の概要

当協会は、2012年6月4日付けで公益社団法人の認定を受け、同日設立登記を行った。この事業報告は、公益社団法人として第11期の事業報告となる。

### 1. 設立年月日

公益社団法人	2012年6月4日
社団法人	1991年4月26日
協会設立	1990年7月1日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、我が国におけるオリエンテーリングを統括し、代表する団体として、オリエンテーリングの普及及び振興を図り、もってアウトドアスポーツの健全な発展に貢献するとともに、国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業

- (1) オリエンテーリングの普及及び指導に関する事業
- (2) オリエンテーリング競技会の開催及び公認に関する事業
- (3) オリエンテーリングの競技力向上に関する事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 会員に関する事項

#### (1) 会員数

正会員数 計 39 会員 [37 都道府県、日本学連、日本デフ協会]

#### (2) 指導員登録数・競技者登録数

インストラクタ指導員数	124 名(2024 年度 139 名)
イベントディレクタ指導員数	114 名(2024 年度 119 名)
JSPO コーチ 2 指導員数	21 名(2024 年度 22 名)
JSPO コーチ 1 指導員数	38 名(2024 年度 37 名)
ナビゲーション・インストラクタ	87 名(2024 年度 77 名)
競技者登録数	2312 名(2024 年度 2223 名)
IOF イベント・アドバイザー	11 名(2024 年度 9 名)
IOF スキーイベント・アドバイザー	1 名(2024 年度 1 名)
イベント・アドバイザー登録数	66 名(准 EA4 名含む)(2024 年度 66 名)

### 5. 都道府県のオリエンテーリングを統括する会員および団体会員(2025 年度末現在)

北海道オリエンテーリング協会	滝久美子
岩手県オリエンテーリング協会	三ヶ田礼一
宮城県オリエンテーリング協会	原嶋公志
秋田県オリエンテーリング協会	小山由男
山形県オリエンテーリング協会	渡辺里香
福島県オリエンテーリング協会	加藤一郎
茨城県オリエンテーリング協会	石井邦一
栃木県オリエンテーリング協会	岡崎良昭
群馬県オリエンテーリング協会	高橋利之
(特非)埼玉県オリエンテーリング協会	福原正三
千葉県オリエンテーリング協会	奥田健史
東京都オリエンテーリング協会	杉本光正
神奈川県オリエンテーリング協会	佐藤信彦
新潟県オリエンテーリング協会	笛木勉

石川県オリエンテーリング協会	不破大仁
福井県オリエンテーリング協会	奥居稠朗
山梨県オリエンテーリング協会	酒井 寛
長野県オリエンテーリング協会	美谷島孝
岐阜県オリエンテーリング協会	橋本八州馬
静岡県オリエンテーリング協会	谷野守右
(特非)愛知県オリエンテーリング協会	小川和之
三重県オリエンテーリング協会	小八重善裕
滋賀県オリエンテーリング協会	大島健一
京都府オリエンテーリング協会	市橋国之
大阪府オリエンテーリング協会	北川達也
兵庫県オリエンテーリング協会	尾上俊雄
奈良県オリエンテーリング協会	奥野信亮
和歌山県オリエンテーリング協会	山下直也
島根県オリエンテーリング協会	森山健一
岡山県オリエンテーリング協会	千田博通
広島県オリエンテーリング協会	石川智章
山口県オリエンテーリング協会	渡邊正次
徳島県オリエンテーリング協会	林 和志
香川県オリエンテーリング協会	松井繁成
愛媛県オリエンテーリング協会	河野忠康
福岡県オリエンテーリング協会	渡辺智博
宮崎県オリエンテーリング協会	小八重善裕
日本学生オリエンテーリング連盟	河合利幸
日本デフオリエンテーリング協会	野中好夫

<加盟していない県>  
青森県、富山県、鳥取県、高知県、長崎県、佐賀県、大分県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

6. 役員等に関する事項(2025 年度末現在) (理事括弧内はブロック選出区域等を表す)

代表理事/会長(学識)	野田 聖子
代表理事/副会長(学識)	村越 真
代表理事/副会長(学識)	大里 真理子
業務執行理事(学識)	鹿島田 浩二 [競技力、A・D 担当]
業務執行理事(学識)	高島 和宏 [技術、国際担当]
業務執行理事(北海道・東北 B)	信原 靖 [普及指導担当]
業務執行理事(学識)	糸 早穂 [アスリート、女性担当]
業務執行理事(関東 B)	今泉 知也 [総務担当]
業務執行理事(関東 B)	石澤 俊崇 [主催大会担当]
理事(北海道・東北 B)	千葉 望央
理事(関東 B)	田中 紅音
理事(北陸信越B)	小林 力
理事(東海 B)	山本 徳子
理事(近畿 B)	市橋 国之
理事(中国・四国・九州 B)	吉村 年史
理事(学識)	加納 尚子
理事(学識)	中野 智美
理事(学識)	犬尾 英里子
理事(学識)	野村 善弥
理事(団体)	野中 好夫
理事(団体)	浴本 悠貴

理事(団体)	石川 翔太
理事(団体)	川瀬 智尋
監事	齋藤 和助(税理士)
監事	中川 義宏(弁護士)
監事	齋藤 宏顕
顧問	杉山 隆司
顧問	愛場 庸雅
名誉会長	山西 哲郎

7. 事務局に関する事項(2025 年度末現在)

臨時職員 5 名 小野賢二、清水由布子、利光恵美、杉本光正、山本賀彦

8. 社員総会、理事会等に関する事項

(1) 社員総会

日時 2025 年 6 月 7 日(土)

会場 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3 階会議室で対面による形式で開催した。

(傍聴、意見交換はオンラインを併用、埼玉県は公共交通遅延の為、第 3 号議案から参加)

議題 審議事項

第1号議案 2024 年度事業報告書案及び財務諸表案の承認

質疑応答後、採決に入った。

賛成 38 名(出席者 16、議決権行使 10、委任状 12(議長委任)、反対 0 名で承認された。

第2号議案 基本財産の一部取り崩しの承認

<経緯>JOA のキャッシュフロー改善の為、基本財産を運用するために一部取り崩しをする。

質疑応答後、採決に入った。

賛成 38 名(出席者 16、議決権行使 10、委任状 12(議長委任)、反対 0 名で承認された。

第3号議案 定款の一部改訂(名誉総裁職追加)の承認

現行	改訂案
(名誉会長及び顧問)	(名誉役員)
第34条 この法人に名誉会長及び顧問を置くことができる。	第34条 この法人に次の名誉役員を置くことができる。
2 名誉会長及び顧問の選任及び解任は理事会が決議する。	(1) 名誉総裁 1名
3 名誉会長は、社員総会に出席して意見を述べることができる。	(2) 名誉会長 1名
4 顧問は、重要な事項について会長の諮問に応じて意見を述べることができる。	(3) 顧問 若干名
5 名誉会長および顧問は無給とする。ただし、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。	2 名誉役員は、理事会が推薦し、会長が委嘱する。
	3 名誉総裁は、この法人における象徴的な地位にある者として、会長の諮問に応じて意見を述べることができる。
	4 名誉会長及び顧問は、重要な事項について会長の諮問に応じて意見を述べることができる。
	5 名誉役員は無給とする。ただし、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

質疑応答後、採決に入った。

賛成 37 名(出席者 15、議決権行使 10、委任状 12(議長委任)、反対 0 名、棄権 2 名で承認された。

#### 第4号議案 役員(理事・監事)の承認について

##### <理事>

再任:村越真、鹿島田浩二、信原靖、高島和宏、桑早穂、小林力、吉村年史、加納尚子、中野智美、野中好夫、千葉望央、大野(山本)徳子、市橋国之、浴本悠貴

新任:野田聖子、前田(大里)真理子、石澤俊崇、今泉知也、田中紅音、石川翔太、川瀬智尋、犬尾英里子、野村善弥

退任:愛場庸雅、茅野耕治、奥田健史、佐藤大樹、源後(皆川)美紀子、遠藤陽太

##### <監事>

再任:齋藤宏顕、斉藤和助、中川義宏

質疑応答後、採決に入った。

賛成 39 名(出席者 15、議決権行使 10、委任状 12(議長委任)、反対 0 名、で承認された。

#### (2)理事会 [各理事会の詳細については議事録参照(JOA-WEB 掲載)]

##### 第 47 回理事会

日時 2025 年 5 月 14 日(土) 14:00~17:00

会場 Zoom によるオンライン会議

##### 議題 審議事項

###### 第 1 号議案 2024 年度事業報告書案、収支決算書の承認および内部監査報告

審議の結果、出席理事総数 16 名のうち賛成 15 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 2 号議案 ふるさと新宿区わがまち応援寄附金団体支援金の使用用途の承認

審議の結果、出席理事総数 15 名のうち賛成 14 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 3 号議案 特定費用準備資金の設立および運用方法の承認

審議の結果、出席理事総数 16 名のうち賛成 15 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 4 号議案 JSC スポーツ団体選手強化活動助成金配分額の承認

審議の結果、出席理事総数 16 名のうち賛成 15 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 5 号議案 認定資格規定の改正と認定資格更新基準の設定の承認

審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 6 号議案 全日本大会エリートクラス出場資格規則改正の承認

審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 7 号議案 日本ランキング規則改定の承認

審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 8 号議案 「東京都海の森倶楽部」入会の承認

審議の結果、出席理事総数 18 名のうち賛成 17 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 9 号議案 普及・指導委員会委員追加の承認

審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

###### 第 10 号議案 次期役員候補者案を総会議案に上程する事の承認

審議の結果、出席理事総数 18 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 2 名により原案を承認。

###### 第 11 号議案 スキーオリエンテーリング日本ランキング規則および関連ガイドラインの承認

審議の結果、出席理事総数 18 名のうち賛成 17 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

##### 第 48 回理事会

日時 2025 年 6 月 7 日(土) 15:45~16:30

会場 JSOS ビル 3 階会議室および Zoom によるハイブリッド会議

##### 議題 審議事項

###### 第 1 号議案 会長、副会長、業務執行理事の選任

審議の結果、出席理事 19 名の賛成により原案を承認。

###### 第 2 号議案 顧問候補者の承認

審議の結果、出席理事 19名の賛成により原案を承認。  
第3号議案 日本ランキング規則改訂の承認  
審議の結果、出席理事 19名の賛成により原案を承認。

#### 第49回理事会

日時 2025年9月7日(日) 14:00～17:00

会場 Zoomによるオンライン会議

議題 審議事項

第1号議案 日本ランキング規則改定の承認

審議の結果、出席理事総数16名のうち賛成15名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第2号議案 デフリンピック委員会委員追加の承認

審議の結果、出席理事総数16名のうち賛成14名、反対0名、棄権2名により原案を承認。

第3号議案 総務委員会委員追加の承認

審議の結果、出席理事総数16名のうち賛成15名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第4号議案 高額寄附を増やすプロモーション施策実施の承認、およびそれにとまなう寄附金取扱規程、寄附金取扱実施基準改定の承認

審議の結果、出席理事総数16名のうち賛成15名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第5号議案 行事開催申請取扱実施基準制定の承認

審議の結果、出席理事総数16名のうち賛成15名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第6号議案 2025年度全日本スプリント大会競技責任者業務発注の承認

審議の結果、出席理事総数16名のうち賛成15名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第7号議案 2025年度全日本ミドルロング大会事業者発注先の承認

審議の結果、出席理事総数14名のうち賛成13名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

#### 第50回理事会

日時 2025年12月6日(土) 14:00～16:30

会場 Zoomによるオンライン会議

議題 審議事項

第1号議案 アンチ・ドーピング委員会委員追加の承認

審議の結果、出席理事総数14名のうち賛成13名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第2号議案 役員候補者選考規程改正の承認

審議の結果、出席理事総数14名のうち賛成13名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第3号議案 日本オリエンテーリング競技規則改正の承認

審議の結果、出席理事総数14名のうち賛成13名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

#### 第51回理事会

日時 2026年2月14日(土) 14:00～17:00

会場 Zoomによるオンライン会議

議題 審議事項

第1号議案 令和8(2026)年度事業計画案の承認

審議の結果、出席理事総数14名のうち賛成13名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第2号議案 令和8(2026)年度予算案の承認

審議の結果、出席理事総数14名のうち賛成13名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第3号議案 理事の職務権限規程の改正の承認

審議の結果、出席理事総数15名のうち賛成14名、反対0名、棄権1名により原案を承認。

第4号議案 2026年度全日本大会事業者発注先の承認

審議の結果、出席理事総数15名のうち賛成13名、反対0名、棄権2名により原案を承認。

#### 第5号議案 アスリート委員会規定改正の承認

審議の結果、出席理事総数 15 名のうち賛成 14 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

#### 第6号議案 世界スキーO選手権大会における地図作成および一部物品支払先の承認

審議の結果、出席理事総数 14 名のうち賛成 13 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認。

#### (3) 業務執行理事連絡会（主たる協議事項）

- |     |                          |            |              |
|-----|--------------------------|------------|--------------|
| 第1回 | 2025年5月9日(金)             | Zoom21:00～ | リモート(Zoom)開催 |
|     | 2024年度事業報告、決算内容の確認、他     |            |              |
| 第2回 | 2025年6月26日(木)            | Zoom21:00～ | リモート(Zoom)開催 |
|     | 富士天神山での牛乳パックフラッグ設置事案について |            |              |
| 第3回 | 2025年6月27日(金)            | Zoom21:00～ | リモート(Zoom)開催 |
|     | JWOCの渡航安全について、他          |            |              |
| 第4回 | 2025年8月22日(金)            | Zoom21:00～ | リモート(Zoom)開催 |
|     | 理事会議案について、他              |            |              |
| 第5回 | 2025年11月24日(月)           | Zoom21:00～ | リモート(Zoom)開催 |
|     | 役員候補者選考規定の改正について、他       |            |              |
| 第6回 | 2026年1月29日(木)            | Zoom21:00～ | リモート(Zoom)開催 |
|     | 2026年度の事業計画と予算について、他     |            |              |

#### 9. Official Partner

株式会社リテラメッド、かなめ測量株式会社、株式会社アークコミュニケーションズ、サインジャパン、株式会社デサントジャパン

#### [II] 2025年度の事業

##### I: 公益に関する事業

1. 関係諸機関・団体との連携および外部団体等への加盟、派遣等事業。
  - 1.1 国際オリエンテーリング連盟 (IOF) に引き続き加盟し、情報交換に努めた。
    - 1.1.1 2024年度に引き続き、IOF 理事に杉山隆司顧問を派遣した。
    - 1.1.2 2024年度に引き続き、IOF 専門委員会に柴田達真氏を派遣した。
  - 1.2 アジアオリエンテーリング協会 (AOA) に加盟し、アジア地区の普及、発展に努めた。
    - 1.2.1 2024年度に引き続き、AOA 会長に、村越真副会長を派遣した。
  - 1.3 JOC 国際人養成アカデミーへの参加者派遣は出来なかった。
  - 1.4 IOF Young Leaders Academy 2026 の公募を実施し、溝端昭子氏を推薦し、参加者に選ばれた。
  - 1.5 綾野尋氏の Athlete Advisory Group Elections 2026 への立候補を受け調整、対応した。
  - 1.6 (公財) 日本オリンピック委員会、(公財) 日本スポーツ協会に引き続き加盟した。
  - 1.7 (公財) 日本アンチ・ドーピング機構、(一社) 日本スポーツフェアネス推進機構に引き続き加盟した。
  - 1.8 (一社) 大学スポーツ協会に引き続き加盟した。
  - 1.9 JPSA(日本パラスポーツ協会) 登録および JPC(日本パラリンピック委員会) 加盟への検討については動きがなかった。
2. 社会認知
  - 2.1 国内外のマルチスポーツ大会への新規の採用に対する働きかけは出来なかった。
  - 2.2 会員(都道府県協会)の都道府県スポーツ協会への新規加盟はなかった。

##### II: 普及・指導に関する事業

1. 指導者養成、資格認定、登録事業
  - 1.1 コーチ養成講習会(オンライン、集合研修)を開催した。  
2025/8/2(オンライン) 受講者 5名

2025/8/9\_10(静岡) 受講者 4名  
2025/11/23(オンライン) 受講者 10名  
2025/11/29\_30(滋賀) 受講者 6名

1.2 コーチ資格更新研修会を開催した。

2025/5/28(オンライン) 受講者 12名、アーカイブ視聴 4名  
2025/6/11(オンライン) 受講者 10名、アーカイブ視聴 4名  
2025/10/15(オンライン) 受講者 8名  
2025/11/8(オンライン) 受講者 8名  
2026/2/14(オンライン) 受講者 2名  
2026/2/21(埼玉) 受講者 3名  
2026/3/7(オンライン) 受講者 3名

1.3 ナヴィゲーション・インストラクタ関連講習検定の実施・管理・認証手続きを行った。

NI 養成講座 1回 2025/7/5-6、NI 養成講座(追加 OJT 講習)2回 2026/1/18、2/21  
NI 更新講習 2回 2025/7/5、2026/1/18  
NI 向け講座 3回 2025/12/14、2026/1/9、2/15  
NS 講習・検定 ブロンズ 1回(大阪)、シルバー4回(東京、大阪、埼玉、愛知)、  
ゴールド 2回(埼玉、大阪)

1.4 ナヴィゲーション・インストラクタ養成講習会開催した。

※資格認定 NI 新規登録 13名、NI 更新登録 7名

1.5 ナヴィゲーションスキル認定講習会を開催した。

ブロンズ 87名 シルバー48名 ゴールド 11名を認定。

1.6 イベント・アドバイザー研修会を開催した。

第1回:2025/12/20, オンライン, 参加者 16名  
第2回:2026/2/11, オンライン, 参加者 22名

1.7 イベントディレクタ認定試験を行った。

2025/9月期:受講者 4名, 合格 3名  
2026/3月期:受講者 10名, 合格 8名

2. 常設コース(パーマネントコース)事業

- 2.1 会員および行政機関、企業等からの新規パーマネントコース設置申請は無かった。
- 2.2 指導・普及委員会による常設コース情報の整備及び活用方法、時代環境に合わせた再構築の検討が開始された。
- 2.3 ネットプリントの推進を図る活動は現状維持にとどまった。

3. 距離認定表彰(100キロコンペ)事業

- 3.1 オリエンテーリング 100キロコンペ大会の認定を申請に基づき認定を行った。
- 3.2 オリエンテーリング 100キロコンペの参加申請に対して走歩距離の認定を行い、一定距離毎に表彰を行った。

4. 普及及び受託事業

- 4.1 普及に関する研修会・講習会を開催出来なかった。
- 4.2 民間企業等からの受託事業の推進の活動は出来なかった。
- 4.3 野外活動施設、民間企業への普及活動は現状維持にとどまった。
- 4.4 ワールドオリエンテーリングウィークを絡めた学校教育への新たな導入への方策検討は出来なかった。
- 4.5 地域クラブの活性化支援に向けての新規の活動は出来なかった。
- 4.6 高校登山部への技術指導活動は、出来なかった。
- 4.7 大学教育への取り入れについて調査研究と情報提供は出来なかった。
- 4.8 ロゲイニング協会の JOA 加盟に向けての活動は継続した。
- 4.9 Mountain Marathon 形式の普及活動は京都府協会と連携し開催を継続した。

## 5. 広報

- 5.1 年2回のJOAニュースの編集、発行を行った。
- 5.2 2か月に1回の理事会・事務局便りの発行を行った。

## 6. 地域活性化委員会活動

- 6.1 各地区からの助成金申請への対処  
各会員から提出される助成金申請に対する審査、回答書案を作成した。
- 6.2 会員支援制度の改善
  - 6.2.1 会員支援に関する施行細則第5条2項(競技者登録料の還元上限)の改定を検討したが、改定議案提出には至らなかった。
  - 6.2.2 デフ協会の支援について理事会へ意見具申した。
- 6.3 モデル事業「四国、九州地区活性化」  
ひきつづき、四国、九州をモデルとした、1県1会活動として以下を進めた。
  - ・福岡県協会の大会(油山大会)の開催支援
  - ・熊本県大津町からのオファー対応
  - ・熊本県、大分県における大会開催活動との連携
  - ・徳島県、愛媛県の会員事務局との意見交換
- 6.4 宮城県協会へ人的支援の実施  
宮城県協会へ人的支援を行い、その後の協会運営を支援する。
  - ・2025/4/26、東北大学および宮城学院の学生代表者とリアルミーティング
  - ・同日、宮城県内に在住する東北大学および宮城学院のOBとリアルミーティング
  - ・2025/4/27、旧宮城県協会役員とリアルミーティングおよび資料整理
  - ・2025/6/22、宮城県協会書面総会が成立し、新役員と新規約が成立
  - ・2026/2/1、宮城県協会口座の名義人を旧役員から新役員に変更完了
  - ・現在、新役員での総会を準備中

## Ⅲ: 競技会の開催及び公認に関する事業

### 1. 主催大会

- 1.1 国内に於いて次の大会を主催した。
  - ・第14回全日本オリエンテーリング選手権大会ミドル競技 2025年10月4日 栃木県 [WRE 対象]
  - ・第52回全日本オリエンテーリング選手権大会ロング競技 ※ミドル大会での事故発生により中止
  - ※10月4日、ミドル M80A クラス参加選手の未帰還が発生。警察、消防団、ボランティアの14日間の捜索により、10月18日、ご遺体で発見された。
  - ・第34回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会 2025年11月9日 滋賀県
  - ・第13回全日本スキーオリエンテーリング選手権大会
    - パシュート、スプリントリレー 2025年12月14, 15日 北海道
    - スプリント 2026年2月28日 北海道
    - ミドル 2026年3月7日 北海道
  - ・第18回全日本オリエンテーリング選手権大会スプリント競技 2026年2月8日 兵庫県

### 2. 公認大会

- 2.1 2025年10月19日開催。ねんりんピック岐阜 2025 オリエンテーリング交流大会併設大会の公認大会申請を受け、競技規則に基づいて認定を行った。

### 3. ランキング

- 3.1 日本ランキング(対象競技:フット O)を継続対応した。

### 4. 国際大会の開催

- 4.1 ワールドランキングイベントを開催した。(全日本ミドル、東海 3days OLC ルーパー50周年大会)

- 4.2 2026 年世界スキーオリエンテーリング選手権大会を開催した。
- 4.3 東京 2025 デフリンピック、オリエンテーリング競技大会の競技部分の運営を受託した。
- 4.4 ワールドマスターズゲームズ(WMG)2027 関西におけるオリエンテーリング競技の準備を進めた。
- 4.5 AsJYOC2025 を開催した。
5. その他の競技会
  - 5.1 ナヴィゲーションゲームズ 2025 を賛同する団体と共催し開催した。
6. 賠償責任保険及び傷害保険
  - 6.1 賠償責任保険適用の申請は無かった。
  - 6.2 2025 年 9 月、あいおいニッセイ同和損保傷害保険を解約し、Chubb 保険の「団体総合補償制度費用保険」を契約した。
7. 規程・規則
  - 7.1 オリエンテーリング競技に関する規則類を、競技の実情を見ながら適宜更新した。
8. 競技者登録
  - 8.1 競技者登録を、会員からの連絡と Japan-O-entry を活用し登録を行った。
9. 競技委員会担当事業
  - 9.1 規程類の保守:競技規則およびガイドライン, 全日本大会エリートクラス出場資格規則および推薦基準, 公認大会に関する規則の改正を行った。
  - 9.2 公認大会の認可, E クラス出場推薦審査及び記録の認定を行った。
10. 全日本大会実行委員会担当事業
  - 10.1 2025 年度全日本大会(ミドル)を開催した。  
日付:2025 年 10 月 4 日、場所:栃木県那須塩原市「ハンターマウンテン塩原」  
参加者数:1,236 名(ロングは中止)
  - 10.2 日本ランキング(フォレスト)の運用を継続して実施した。
  - 10.3 日本ランキング規則について規則制定・改定を実施した。
  - 10.4 全日本大会エリートクラス出場資格規則について、競技委員会と連携して規則改定を行った。
  - 10.5 次年度以降の全日本大会(ミドル・ロング)開催計画を策定した。
11. スプリント委員会担当事業
  - 11.1 2025 年度全日本オリエンテーリング選手権大会(スプリント競技部門)の開催準備を行った。
  - 11.2 日本ランキングの実施、運用  
全日本大会実行委員会の協力のもと、日本ランキング(スプリント)の運用を行った。
  - 11.3 2025 年度大会について、渉外を実施し、大会日程とトレインを公開した。
12. 全日本リレー委員会事業
  - 12.1 2026 年度開催予定地、秋田県を訪問し、会場・日程等の打ち合わせを行った。
13. マウンテンバイク O 委員会事業
  - 13.1 NaviTabi を利用しての国際プロモーションを行った。
  - 13.2 パンフレットの作成、配布および SNS 等を活用した広報を行った。
  - 13.3 2025 年 5 月、6 月に MTBO 練習体験会開催した。

#### IV:競技力向上に関する事業

1. 世界選手権への選手派遣等
  - 1.1 WOC[2025 年 7 月 7 日~12 日 フィンランド]へ選手・役員を派遣した。

- 1.2 JWOC[2025年6月28日～7月4日 イタリア]へ選手・役員を派遣した。
- 1.3 TWG[2025年8月6日～11日 中国]へ選手・役員を派遣した。
- 1.4 WCup[2025年6月18日～22日 スウェーデン]、[8月27日～31日 ベルギー]、[9月26日～28日 スイス]へ選手を派遣した。
- 1.5 AsJYOC[2025年8月26日～31日 愛知県]へ選手・役員を派遣した。
- 1.6 デフリンピック[2025年11月15日～23日 東京都]へ選手・役員を派遣した。
- 1.7 World MTB Orienteering Championships 2025 & CX80 World Cup in MTB Orienteering[2025年8月11日～18日ポーランド]へ選手を派遣した。
- 1.8 WSOC[2026年3月1日～3月6日 北海道留寿都]へ選手・役員を派遣した。

2. 2025年6月7日、JSOSビルで壮行会を開催した。

### 3. 選手強化事業「強化委員会(フットO)」

下記日程、場所で選考会、JOA合宿等を開催した。

- 4月5日(土)～6日(日) JOA合宿 静岡県
- 4月13日(日) WOC、JWOC、AsJYOC、デフリンピック選考会 静岡県
- 5月3日(祝・土)～5日(祝・月) JOA合宿 静岡県
- 5月11日(日) TWG、JWOC、AsJYOC、デフリンピック選考会 静岡県 \* 中止となった全日本スプリントの代替選考会
- 5月20日(火) JWOC 保護者説明会 (Zoomによる開催)
- 6月14日(土)～15日(日) JOA合宿 山梨県
- 7月12日(土)～13日(日) デフ選手強化合宿 長野県
- 7月26日(土)～27日(日) デフ選手強化合宿 山梨県
- 8月9日(土)～12日(火) デフ選手強化合宿 栃木県
- 8月11日(月) AsJYOC 保護者説明会 (Zoomによる開催)
- 8月23日(土)～25日(月) AsJYOC直前合宿 愛知県
- 8月23日(土)～24日(日) デフ選手強化合宿 山梨県
- 9月6日(土)～7日(月) デフ選手強化合宿 長野県
- 9月20日(土)～21日(月) デフ選手強化合宿 岐阜県
- 10月18日(土)～19日(日) デフ選手強化合宿 岐阜県
- 10月25日(土)～26日(日) デフ選手強化合宿 長野県
- 11月3日(祝・月) JOA練習会 長野県
- 12月13日(土) JOAスプリント練習会 神奈川県
- 12月20日(土) JOAスプリント練習会 茨城県
- 12月27日(土)～29日(月) ジュニア向け合宿 静岡県
- 2026年1月10日(土)～12日(祝・月) JOA合宿 静岡県
- 1月10日(土)～13日(火) JOAスプリント合宿 静岡県
- 1月10日(土)～12日(祝・月) デフ選手強化合宿 東京都
- 2月23日(祝・月) 日本代表チーム世界選手権等報告会 (Zoomによるweb開催) \* MTBO、トレイルも一緒に開催。スキーOの応援イベントも併設。
- 3月8日(日) JOAスプリント練習会 東京都

### 4. 選手強化事業「スキーO」

- 4.1 強化合宿の開催(残雪期、夏期、秋期、冬期)、合計13回実施、U20向けを1回実施した。
- 4.2 ワールドカップ参加にあわせて、合宿を行った (フィンランド、スウェーデン)。
- 4.3 オンラインセミナー(地図読み会など)を有志メンバーで実施。地図読み力向上と遠方に住む選手同士のチームビルディング。
- 4.4 強化計画策定支援  
強化委員が選手と面談を行い、練習計画策定の支援を行った。

- 5 選手認定および強化事業「トレイル O」
  - ・2026 年度世界選手権に向けた代表選手選考  
日本代表選手募集要項を作成し、Japan-O-entrY を通して募集を行った。
- 6 選手認定事業「MTBO」
  - 下記の大会を開催し、代表選手認定を行った。
    - 2025 年 5 月 24～25 日:MTBO イベント兼代表選考会（岐阜県 根の上高原）
    - 2025 年 6 月 14～15 日:MTBO イベント兼代表選考会（三重県 東青山四季のさと）
7. スポーツ助成等への申請
  - 7.1 （独法）日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施した。
  - 7.2 toto 補助金事業に応募し、普及活動、指導者育成活動、アンチ・ドーピング活動を実施した。
8. アスリート委員会活動
  - ・全日本選手権の推薦審査基準について（主に競技委員会と調整）
  - ・選手からの意見・照会に対して、選手目線での意見をまとめ、関係委員会と調整することで、アスリート委員会の理念とミッションに基づいた基準や選考の作成に寄与した。

## V:その他目的達成に必要な事業

1. 組織と財政基盤の強化
  - 1.1 財政の健全化のための諸方策を継続検討した。
  - 1.2 寄付金募集事業を行った。
  - 1.3 賛助会員制度の有効利用活動は行えなかった。
  - 1.4 オフィシャルスポンサー及びオフィシャルサプライヤーの新規開拓はできなかった。
  - 1.5 組織の効率的な運営のため委員会の一部再編を行った。
  - 1.6 事務局の組織強化についての具体的な活動は行えなかった。
  - 1.7 組織の将来構想検討についての具体的な活動は行えなかった。

### <2025 年度のガバナンス強化の取り組み内容の説明>

#### 【組織対応】

監事（弁護士）が、理事会、総会、に出席し、アドバイスを受けている。

危機・コンプライアンス委員会（含む顧問弁護士）を設置、定期的開催し討議をしている。

#### 【2025 年度研修会】

2025 年 6 月 9 日、強化指定選手、コーチに向けてインテグリティ研修（教育）を実施した。

2026 年 3 月に、役員、事務職員、委員長、および会員に向けてコンプライアンス研修（教育）を実施した。

#### 【ガバナンスコード適合審査】

2026 年 3 月 25 日、統括 3 団体による令和 7 年度スポーツ団体ガバナンスコード< 中央競技団体向け>適合性審査に合格した。

## 2. アンチ・ドーピング委員会活動

### 2.1 ドーピング検査

全日本ミドル大会で検査を実施した。

### 2.2 下記講習会を実施した

#### (1)アンチ・ドーピング研修会

日時:5 月 13 日(火)20 時～21 時

対象:フット O 日本代表選手、フット O 強化選手

講師:高谷麻紀氏

(2) イベント・アドバイザー講習会

開催日:2026年2月11日

対象:イベント・アドバイザー

場所:オンライン

講師:伴

(3) Eラーニング受講

対象:インカレ個人選手権クラス出場選手(担当:西嶋)

2.3 日本アンチ・ドーピング機構の協力を仰ぎ教育啓発活動をおこなった

2.4. 選手への助言

選手からの問い合わせに対して薬の服用について助言をした。

2.5 会議への出席

(1)2027年版 世界アンチ・ドーピング規程および国際基準 (First Draft Paper) 関係団体向け説明会(8月19日)

(2)2025年度アンチ・ドーピング教育会議(10月22日)

2.6 他団体への協力

日本スポーツフェアネス機構, 日本アンチ・ドーピング機構と連携し国内でのアンチ・ドーピング活動に協力した。

3. 危機管理・コンプライアンス委員会活動

3.1 【危機対応】

全日本ミドルディスタンス選手権大会における遭難死亡事故について、外部有識者を招いての事故調査会議を開催し、事故報告書を提出した。

3.2 【安全管理】

「大会の安全のために」というフライヤーを作成し、安全啓発を行なった。

「安全ガイド」の改訂に向けて着手した。

3.3 【コンプライアンス】

役員、委員、職員、指導者等を対象としたコンプライアンス研修会を開催した。

「動画視聴」→「アンケート提出」の形式で、2026年3月～4月に行った。

4. デフリンピック委員会活動

東京 2025 デフリンピックオリエンテーリング競技大会開催

【競技日程】

11月15日(土) スプリントディスタンス(男女別)(会場:日比谷公園)

11月16日(日) スプリントリレー(混合)/スーパースプリントリレー(混合)(会場:日比谷公園)

11月20日(木) ミドルディスタンス(男女別)(会場:大島温泉ホテル)

11月21日(金) ロングディスタンス(男女別)(会場:大島温泉ホテル)

11月23日(日) リレー(男子のみ)(会場:大島温泉ホテル)

競技は無事成立し、終了した。

5. WMG2027 委員会活動

・IOF に対して、WMOC2027 受諾の正式決定により、5月にIOF-SEA 視察を受け、対応した。

・IOF と JOA の間で、WMOC 開催に関する協定書を締結した。

・WMG 組織委員会に対して、WMOC の併催について、諸条件等の交渉、すりあわせを行なった。

・開催地元自治体に対して、利用交渉を行なった。現地視察を行ない、今後の準備について協議を進めスプリント競技の開催地が神戸市から香美町に変更となった。

・WMOC のホームページを開設。Bulletin1 を発行し、IOF-Eventor、JOA のホームページ等で告知した。

## 6.WSOC2026 委員会活動

- ・2年前から本格的に準備が始まった第27回世界スキーオリエンテーリング選手権大会(WSOC2026)は、北海道・留寿都村ルスツリゾートを会場として、2026年3月1～6日に実施され、無事終了した。
- ◎世界14か国から98人の選手(男子56人、女子42人)、チーム役員31人が参加。
- ◎スプリント(3月2日・優勝タイム約16-17分)、パシュート(3月3日・優勝タイム約65分)、ミドル(3月5日・優勝タイム約55分)、スプリントリレー(3月6日・男女各1名が3回ずつ継走)の4種目で実施。いずれも、スキーらしい白熱の大会がおこなわれた。
- ◎3月6日には秋篠宮皇嗣妃殿下並びに悠仁親王殿下が御臨席になり、選手や関係者に温かいお言葉を頂戴した他、大会翌日7日には子どもチャレンジスキーオリエンテーリングで、子どもたちの体験をサポート頂いた。この点は地元への好印象、メディアの露出という点でも大きなインパクトとなった。

### 【その他】

#### 1. 日本スポーツ振興基金助成金報告「助成金確定報告から」

スポーツ団体選手強化活動助成(基金)	交付決定額	計
① 2025 フットOジュニア世界選手権大会派遣	503,000	2,000,000
② 世界トレイル・オリエンテーリング選手権大会派遣	84,000	
③ 2025年フットO世界選手権大会(フォレスト)派遣	503,000	
④ 令和7年度マウンテンバイクオリエンテーリング世界選手権等チーム派遣	742,000	
⑤ スキーオリエンテーリングワールドカップ派遣	168,000	
スポーツ団体大会開催助成(基金)	交付決定額	計
① 2026年スキーオリエンテーリング世界選手権大会	8,000,000	8,000,000
スポーツ団体スポーツ活動助成(くじ)	交付決定額	計
① 2026 スキーオリエンテーリング選手権大会(WSSOC)併設・全日本大会	2,777,000	13,459,000
② 第34回全日本リレーオリエンテーリング大会	1,280,000	
③ 第6回アジアジュニア・ユースオリエンテーリング選手権大会	6,232,000	
④ 第17回全日本オリエンテーリング選手権大会(スプリント競技部門)	1,615,000	
⑤ スキーオリエンテーリング指導者養成講座	895,000	
⑥ ドーピング検査	137,000	
⑦ ドーピング防止啓発活動事業	523,000	

- ・2025年度日本スポーツ振興基金の助成金は以上のように決定し活動を行った。
- ・選手強化活動の交付額の配分については、事業計画に基づいて行う。

#### 2. 寄附金募集事業活動

##### 寄付金等

- ・2025年度(2025/4月-2026/3月) 寄附金総額 11,253,629円となった。(会員支援金含む)

- ① オフィシャルスポンサー協賛金総額 900,000円。  
株式会社リテラメド、かなめ測量株式会社、株式会社アークコミュニケーションズ
- ② 一般寄付者一覧(敬称略、順不同) 寄付金総額 8,310,229円(ポスタル寄付を含む)  
高橋明美、伊藤好信、特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会、齋藤宏顕、村上 巧、中村 憲、鈴木紀夫、小城昌弘、浦瀬香子、浦瀬太郎、小林二郎、稲葉英雄、

岡野英雄、小林岳人、佐々木順、鹿島田浩二、小野寺はるみ、今泉知也、徳永良一、平島俊次、須貝義和、桑野真弓、山岸倫也、小松市オリエンテーリング協会、鍼灸天満月、加藤高男、八田俊一郎、酒井佳子、静岡県オリエンテーリング協会、日向 繁、古津和夫、大阪オリエンテーリングクラブ、大塚校市、大塚ふみ子、藤岡一紀、浜田康宏、長谷川直子、公益財団法人エイブル文化振興財団、滋賀県オリエンテーリング協会、吉田 勉、中島克行、大里真理子、西野伸朗、田畑清士、吉村年史、鷹取 敦、藤井範久、杉戸崇彦、赤井秀和、野中好夫、清谷千鶴、岡山県オリエンテーリング協会、村越 真、佐藤敦子、小野内科循環器科クリニック、鈴木雄輔、武藤拓王、佐野弘明、上野智一郎、筒井通子、NPO 法人 Map,Navigation and Orienteering Promoti、ミカトレーディング代表寺嶋一樹、株式会社アークコミュニケーションズ（他匿名 3 名）

① 新宿区わがまち応援支援金一覧(敬称略、順不動)総額 903,000 円 2024 年 1 月～12 月分  
長友武司、佐々木はるみ、久米葉子、愛場庸雅、牧ヶ野敏明、大里真理子

② 会員支援金

全日本、公認大会、地図販売支援(滋賀県協会、兵庫県協会)により会員支援金総額 1,140,400 円  
(ミドル 696,000、リレー255,000、スプリント 101,500、公認 33,000、地図販売 54,900)

### 3. 表彰に関する事項

2025 年度 JOA 表彰は、愛知県オリエンテーリング協会推薦の小野 盛光氏、岡野 英雄氏、宮城県オリエンテーリング協会推薦の三上 千香子氏の 3 名を表彰した。

### 4. 会員との交流

・意見交換会を開催した。

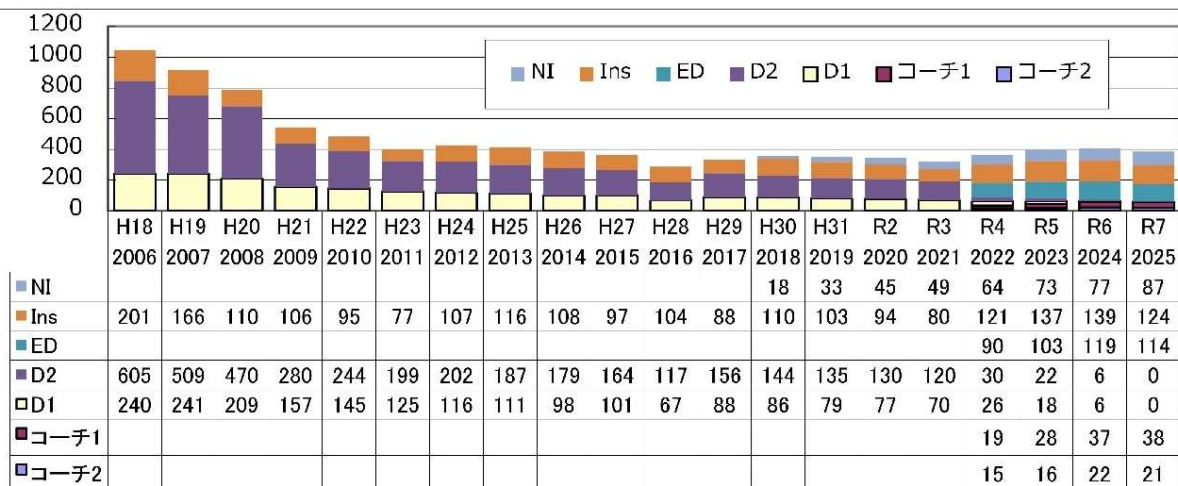
2025 年 6 月 7 日 定期総会会場でオンラインも交え開催した。

### 略称に関する注釈

大会名	関係機関ほか
AsOC アジア選手権(フット O)	IOF 国際オリエンテーリング連盟
AsJYOC アジアジュニアユース選手権(フット O)	JADA 日本アンチ・ドーピング機構
AsTOC トレイル O アジア選手権	JSC 日本スポーツ振興センター
EYOC ヨーロッパユーススキー O 選手権	J-Fairness 日本スポーツフェアネス推進機構
JWOC ジュニア世界選手権(フット O)	JSPO 日本スポーツ協会
JWSOC ジュニアスキー O 世界選手権	JOC 日本オリンピック委員会
WCup ワールドカップ(フット O)	
WMG ワールドマスターゲームズ	UNIVAS 大学スポーツ協会
WMOC マスターズ世界選手権(フット O)	
WMTBOC マウンテンバイク O 世界選手権	
WOC 世界選手権(フット O)	
WTOC トレイル O 世界選手権	
WUOC 世界学生 O 選手権	
WSOC スキー O 世界選手権	
WUSOC 世界学生 SKI-O 選手権	

## 年度別指導者登録者数

西暦	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
コーチ2																	15	16	22	21
コーチ1																	19	28	37	38
D1	240	241	209	157	145	125	116	111	98	101	67	88	86	79	77	70	26	18	6	0
D2	605	509	470	280	244	199	202	187	179	164	117	156	144	135	130	120	30	22	6	0
ED																	90	103	119	114
Ins	201	166	110	106	95	77	107	116	108	97	104	88	110	103	94	80	121	137	139	124
NI																	18	33	45	49
合計	1046	916	789	543	484	401	425	414	385	362	288	332	358	350	346	319	365	397	406	384



## 年度別競技者登録者数

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
男性	1246	1565	1556	1589	1667	1733	1719	1391	1623	1674	1616	1636	1698
女性	337	563	535	565	573	579	587	454	560	580	552	587	614
内、学生	711	1239	1245	1290	1345	1392	1358	975	1175	1231	1139	1345	1414
内、U18	93	90	75	148	119	225	105	93	94	94	94	94	106
内、U15	126	83	100	97	121	117	119	135	171	144	146	125	99
総計	1583	2128	2091	2154	2250	2312	2306	1845	2183	2254	2168	2223	2312

